

矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは6名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、文化振興、地域食材を使った商品開発、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。

町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！



これまでの活動をもとに、いよいよ4月から「やまつりスポーツクラブ（やまつりSC）の名前で活動を行います。「いつでも」「誰でも」「好きなレベルで」「世代を超えて」「いろいろなスポーツを」「いつまでも」楽しむことができる地域のスポーツコミュニティができればいいなと考えています。スポーツコミュニティは、「つなぐ」をキーワードとしてつくっていきます。①家族・仲間をつなぐ（横）②子供から大人まで（縦）③過去から未来へ（時間軸）の3つを「つなぐ」ことが目標です。

活動は、健康の保持・増進、スポーツ体験、社会的交流など、様々なニーズに合った運動教室や町が活気づくスポーツイベントを考えています。また、町や園・小・中の学校行事の参加支援や部活動の地域移行にも協力していきたいと思えます。町の中にいらっしゃる「こんなことをやりたい。」「こんなアイデアを持っているんだ。」という方々と一緒になって、一人では難しいことにも取り組んでいきたいと思えますので、お声かけいただければうれしいです。

こんにちは！読書の町づくり担当の大羽です。あっという間に年度末1年が過ぎるはやさに驚いています。

さて、私が今年1年取り組んでいたことのひとつに矢祭小学校での子ども司書講座があります。小学校で司書の仕事や本にまつわる授業を行ってきました。授業の内容も新しく考え直し、「この本見つけて！名たんていさん！」や、「レファレンス王になろう」など、楽しく本に関われるような内容になるよう心がけました。そのおかげか、授業に楽しく参加してくれる子どもも多く、とっても嬉しかったです。そんな子ども司書講座も2月19日に認定式を迎え、今年度の授業もすべて終わりました。今年度から始まった授業としての子ども司書講座が無事に終わって良かったです！子どもたちから読書のわが広がるといいなあとと思います。

私たち地域おこし協力隊の活動報告会が3月15日（金）ユール矢祭イベントスペースにて行われます。ここまで私の記事を読んでくださっているみなさん！ぜひ遊びに来てください！

鳴瀬望 Nozomu Naruse

スポーツ振興担当

山形県鶴岡市出身。前職は小学校教員。トレイルラン、スキューバダイビング、旅行（海外）、ドラマを見るのが好き。

大羽未准 Minori Ooba

読書の町づくり担当

愛知県岩倉市出身。教育系の大学を卒業後、矢祭にきました。好きなことは、読書、人と話すこと、散歩。